

|MEGURI スタンプカード LOGO|

経緯

『2024・ガーデン&マーケット in Towa Bio Garden』で今年初めて、イベントに脚を運んでくださった皆様にガーデンの樹木を紹介するためのスタンプラリーを発案。大きな木は「邪魔だ!」と言われ切られてしまう恐れも、実際はある。何年もかけて育てて、維持し続けた樹木を今度は守っていくフェーズに入っている。今年は、できるだけ沢山の人にガーデンの巡りながらこの樹木たちを知ってもらうことが目的だ。



コンセプト

ガーデンの解放された雰囲気と、植物の要素を取り入れ、 大人から子供まで楽しんでもらえる様に、親しみやすさを 表現した。



最小サイズ 24×24

|シンボルマーク|



フィボナッチ数列を取り入れたシンボルマーク。 植物界の多くにこの法則が隠れている。数だけではなく、 よく植物を観察するとこの形が見えてくることがある。 ぐるぐる渦巻から MEGURI を連想させたい。

| ロゴタイプ |



親しみやすさを表現するため、ラフで柔らかい印象 のあるフォントをチョイス。

MEGURI スタンプカード ロゴ案

























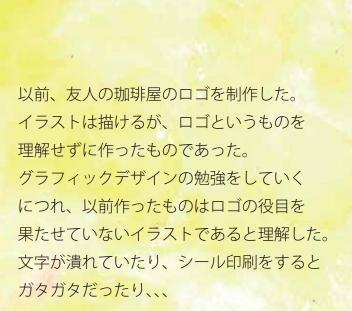








shun coffee (シュンコーヒー) ロゴリニューアル



そこで友人に相談し、ロゴマークを新しく しようと提案し、ロゴリニューアルへと繋がった。

ヒヤリングを重ね、オーナーの思いやこれから どうなりたいかなど明確にし、制作を進めた。 カップシールやスタンプ、洋服のプリントなど にも対応できるようにデザインした。



Shun coffee イメージキャラクター モンモンくん

Shun coffee logo renewal.

ゴロ制作にあたり、ヒヤリングを する事によって、こんなキーワードが出てきた...

- ・シンプル
- ・優しさがある
- ・多くの人に知ってもらいたい
- ・クセがないコーヒー
- なんか気になる

- ・楽しそう
- ・1人づつていねい
- 入り口は大きく
- ・オレ+コーヒー=居心地最高



ゆるめな曲線で手を描く事によって、 親しみやすさを表現。 あいさつを交わす時の手の表情の柔らかさ。



シンプルな中に、ちょっとのアクセント! なんか気になるを表現。 「~」クセの中にも柔らかさと、 優しさをプラス。



cöffee

リニューアル前のシュンコーヒー・メインキャラクター、「モンモンくん」の面影を残すべく、 王冠を取り入れた。柔らかさとともに、 強い芯と成長意欲、これからも階段を 登っていく! と言うオーナーの思いを、 フォントと王冠で表現。



















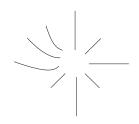


|Anfgelica ロゴマーク|

わたしの名前の意味は、Angel light(天使の光)です。 名前をそのまま形にしました。

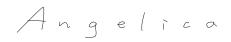


シンボルマーク



6つの線は外へ広がる光。 湾曲している3つの線は天使の羽を表している。

ロゴタイプ



手書きの文字で、わたし自身を表した。 「g」「a」のフォントがなかなか好きな文字がなく、 手書きになった。

| 案出し |











| 自分広告 |

▽キャッチコピー

『純度』 純度ってなんなの?

自分の声をどれだけ自分が聞いてあげるか。 どれだけ自分に素直にいられるか。自身の純度 を高めるのが人生のテーマである。

▶本文

とにかくわたしを言葉で表現した。 真っ直ぐ / 着実 / 強 / 純粋性

▷写真

地元・花巻のマルカン食堂 / 地下 1 階に「Dprtment」というスケボーショップがある。 お世話になっているオーナーのダイチさんに撮って 頂いたお気に入りの写真。

▷落書き

画像をモノトーンにした事によって、 他で遊ぶことが出来た。アーティスト「YOSHI」の 大好きな PV の雰囲気を取り入れた。





Angelica.G.Bash/ 吉池アンゲリカ

自己表現/音楽/植物/スケボー



2001年岩手県花巻市東和町 生まれ 2020年花巻東高校 卒業

高校卒業後友人の誘いで長野県安曇野市、 蝶ヶ岳ヒュッテで山小屋アルバイトを経験。 翌年、2021年からは地元・花巻のクラフトビール& カフェLit work Placeでホールスタッフとして 2023年夏まで勤務。

同年7月から1ヶ月半NY・パリへ。 自分と向き合う時間をゆっくりと作った結果、 アートを通して自己表現を楽しむようになった。 「移動アトリエ」と題して家出少女のような大荷物を持って、 東和ビオガーデンや、Tabacoyaで作品制作を行っている。 数ヶ月前から花巻のマルカンビル・地下1階にあるDprtment に通い、少しずつスケボーやそこにあるカルチャーを感じて 楽しんでいる最中。

